

財務省第2入札等監視委員会 平成29年度第1回定例会議審議概要

開催日及び場所	平成29年10月11日（水） 仙台国税局2階共用会議室	
委員	委員長 青木雅明（東北大学大学院経済学研究科会計大学院教授） 委員 高木龍一郎（東北学院大学副学長） 委員 成田由加里（公認会計士）	
審議対象期間	平成29年4月1日（土）～平成29年6月30日（金）	
抽出案件	4件	（備考）
競争入札（公共工事）	1件	契約件名：平成29年度仙台国税局ネットワーク配線敷設その他工事 契約相手方：NECネットエスアイ株式会社東北支店 （法人番号 6010001135680） 契約金額：14,256,000円 契約締結日：平成29年4月3日 担当部局：仙台国税局
随意契約（公共工事）	一件	
競争入札（物品役務等）	3件	契約件名：仙台合同庁舎清掃業務 契約相手方：キョウワプロテック株式会社（法人番号 3380001000405） 契約金額：53,881,200円 契約締結日：平成29年4月3日 担当部局：東北財務局
		契約件名：未利用国有地の管理等業務（青森県分） 契約相手方：株式会社東武（法人番号 6370001021309） 契約金額：15,119,997円 契約締結日：平成29年4月3日 担当部局：東北財務局
		契約件名：文具等の購入 契約相手方：株式会社テクノル（法人番号 7420001006146） 契約金額：49,472,640円 契約締結日：平成29年4月3日 担当部局：仙台国税局
随意契約（物品役務等）	一件	
応札（応募）業者数1者関連	2件	※ 競争入札（公共工事）平成29年度仙台国税局ネットワーク配線敷設その他工事と同じ ※ 競争入札（物品役務等）未利用国有地の管理等業務（青森県分）と同じ
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	次葉のとおり	次葉のとおり
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【事案1】 契約件名：仙台合同庁舎清掃業務 契約相手方：キョウワプロテック株式会社 （法人番号 3380001000405） 契約金額：53,881,200円 契約締結日：平成29年4月3日 担当部局：東北財務局</p> <p>落札業者において必要な人件費相当額は確保されているか。</p> <p>入札参加の条件には、障害者雇用のための取組みは盛り込まれているか。</p> <p>【事案2】 契約件名：未利用国有地の管理等業務（青森県分） 契約相手方：株式会社東武 （法人番号 6370001021309） 契約金額：15,119,997円 契約締結日：平成29年4月3日 担当部局：東北財務局</p> <p>落札率が低くなった要因については、次回の予定価格に反映されるのか。</p> <p>【事案3】 契約件名：平成29年度仙台国税局ネットワーク配線敷設その他工事 契約相手方：NECネットエスアイ株式会社東北支店 （法人番号 6010001135680） 契約金額：14,256,000円 契約締結日：平成29年4月3日 担当部局：仙台国税局</p> <p>関連する事務室改修の時期を明確にして、計画的に行えば、より多くの業者が参加できたのではないか。</p> <p>3月6日公告で3月13日が締め切りであり、公告期間が短いのではないか。</p>	<p>落札業者とは、昨年度も本件業務契約を締結している。本件業務における経費の大部分は、人件費が占めることとなるが、落札率が昨年度を上回る結果となっていることから、今回の入札価格には適切な賃金水準が反映されているものと考えられる。</p> <p>清掃業務については、価格以外の要素を評価して落札者を決定する必要がないと判断していることから、盛り込んでいない。</p> <p>個別性が強い要因については、予定価格に反映することは困難であるが、今後も法令等に則り、市場価格等を適正に反映した予定価格の設定に引き続き努めていくこととしたい。</p> <p>改修工事実施部局と、同一工事として実施可能か協議したが、困難であるとの結論となり、国税局で行うこととなった。 そのため、改修工事と当該工事を並行して行わざるを得ず、具体的な時期については、示すことができなかった。</p> <p>今回は2回目の公告で、内容も同じであるため短く設定した。</p>

意見・質問	回答
<p>【事案4】 契約件名：文具等の購入 契約相手方：株式会社テクノル (法人番号 7420001006146) 契約金額：49,472,640円 契約締結日：平成29年4月3日 担当部局：仙台国税局</p> <p>文房具と性質が異なる物品（乾電池やお茶等）については、別途調達の見直しは行ったのか。</p> <p>現在参加している3者以外に、入札参加業者を増やすための検討は行ったのか。</p> <p>実際の発注数量が、契約見込数量より少なかった場合には、業者へ支払う金額の調整は行うのか。</p> <p>【総評】 LAN等の敷設工事等がある場合、他の工事(改修工事等)との関連性について十分な計画・検討した上で、今後は、入札を実施するように検討してほしい。</p>	<p>各税務署における事務負担の軽減と、契約金額等を総合勘案し、調達物品を検討しているところであるが、委員ご指摘を踏まえ、調達物品については再度検討することとしたい。</p> <p>各業者に対して、声掛けを行う等、検討は行っているが、物流コストの都合上、辞退する業者もあり、現在は3者の参加となっている。</p> <p>見込数量での単価契約としているので、実際の購入数量の金額で支払を行っている。</p>